

ふれあい

ご自由に
お持ちください一般財団法人
やまとコミュニティホスピタル
光ヶ丘スペルマン病院

Vol.25



緩和ケアを希望されるがん患者さんの受け入れにあたって

早めの入院をご希望の場合、一般病棟で速やかに対応することが可能となりました

◆ 所定の書類の提出だけで入院調整を進めていきます

早ければ即日入院も可能です

一般病棟でもすべての患者さんを
緩和ケア医師が担当します緩和ケア内科部長
亀岡 医師

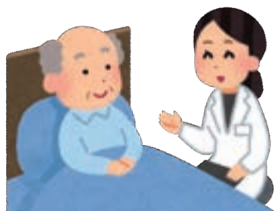
◆ 一般病棟入院後、ホスピス（緩和ケア病棟）に移っていただくこともできます

ニーズに合わせた様々な選択肢の提供がより可能となりました

緩和ケア病棟



在宅



施設



4月より



新しい先生が

平川 貴規 Takatori Hirakawa

プロフィール

2016年 - 徳島大学卒業

2017年 - 手稲溪仁会病院 初期研修医

2019年 - 国立国際医療研究センター病院 総合診療科 レジデント

2023年 - 国立国際医療研究センター病院 総合診療科 医師

総合診療内専門医 日本医師会産業医

皆さんこんにちは。2024年の4月より入職した平川貴規と申します。

私はこれまで総合診療医として、3次医療機関で総合診療や救急医療への従事を中心としながらも、離島やへき地の医療、産業医など様々な角度とスケールの中で医療を行って参りました。

2023年の秋に初めてスペルマン病院に見学にお伺いさせて頂き、様々な職種の職員とお話の時間を頂きました。それぞれの職種の方が患者様に対する想いが篤く、地域を支える病院としての在り方を深く洞察されていらっしゃる、大きな情熱とエネルギーを感じました。その皆様方とともにスペルマン病院で地域の在り方、医療の在り方について考え、宮城野区をはじめ、仙台市の医療をよりよいものにしていける医師でありたいと思っております。

平川先生の印象!

スタッフ
からの声

真面目で信頼できる先生です。

話しやすく、笑顔がステキな先生です。

誰とでもフレンドリーにコミュニケーションをとる優しい先生です。

患者さん
からの声

とても穏かで優しい雰囲気での先生でした。

スペルマン病院には、めずらしく若い先生だったが、人の話をしっかり聞いてくれ、目と目を合わせて説明してくれたことに好印象でした。

職員間のコミュニケーションを大切にし、誰でも気軽に提案できる環境を整えることも、医師としての重要な役割だと考えています。



医師



看護師



薬剤師

7月より



入職しました

伊藤 恵子 Keiko Ito

プロフィール

1988年 - 長崎大学卒業

同大衛生学教室助手、総合診療科での研修を経て

2005年 - 都立病院緩和ケア科医長

2013年 - 矯正医官

2016年 - 東京進徳病院緩和ケア医長

この7月より入職した、伊藤 恵子と申します。

大学卒業後、予防医学・健康増進を専門にする社会医学系の研究室（恩師たちは皆、仙台に縁がある方々ばかり）に所属し、地域保健（離島）、産業保健（半導体工場）のフィールドを行き来しておりました。そこで様々な分野の保健・医療従事者と出会い、1988年から緩和ケアの現場に、臨床医としても従事しています。

今回こちらで働くこととなり、実に30年以上にわたる、仙台との不思議なご縁をあらためて振り返っているとところです。皆さまの健康や病気の課題解決に少しでもお役に立てたらと願っています。

伊藤先生の印象!

スタッフ
からの声

多職種の声聞いてくれる先生です。

患者さんへの対応が丁寧で、柔らかい印象の先生です。

患者さん
からの声

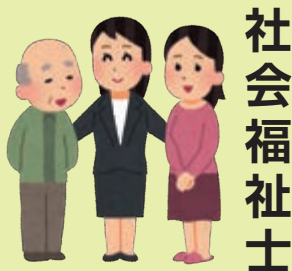
患者・家族へ対して親身に耳を傾けてくれ、笑顔の優しい先生です。

患者を第一に考えてくれ、時間を割いてくれる。

優しさが滲み出ている先生です。



ナース
エイド



社会
福祉士



栄養
士



理学
療法
士



作業
療法
士

スペルマン病院 広報委員会 を設立しました

2024.4より広報委員会を設立しました。職員向けの院内広報誌「Monthly report」では、当院のビジョン「わたしは、こう生きたい」の浸透を図るべく、経営戦略の周知と職員のモチベーションアップを兼ねて毎月発行しています。また、院外に向けて病院広報誌「ふれあい」やホームページでブログをこまめに発信するなど、少しずつスペルマン病院の情報を発信していきます。

ブログの一部をご紹介します

当院には多くのボランティアの方がいらっしゃいます。今回は、ピアノ演者の遠藤さんにお話を伺いました。遠藤さんが子どものころ、父親が開業していた病院の一室にピアノの練習室があり、よく入院患者さんのリクエストを演奏していたそうです。後に、「音楽療法学会」を設立し、東北支部長を務め、国内外の音楽療法を見聞きして音楽の効果を研究しているとのこと。音楽療法の効果には、リラクゼーション、不安や痛みの軽減など音楽を通じて心身の健康をサポートし、患者さんや家族に寄り添い、温かな繋がりを造ります。患者さんからの「ありがとう」という言葉をいただくことが大きな喜びであり、続けることの大切さを感じているそうです。

交通アクセス



バスでお越しの方

- 仙台駅前ロフト南側（27）バス停より
鶴ヶ谷7丁目行き保健環境センター前下車 徒歩5分
- 仙台駅前ロフト南側（27）バス停より
中江・二の森経由・東仙台営業所行き
東仙台4丁目バス停下車 徒歩1分



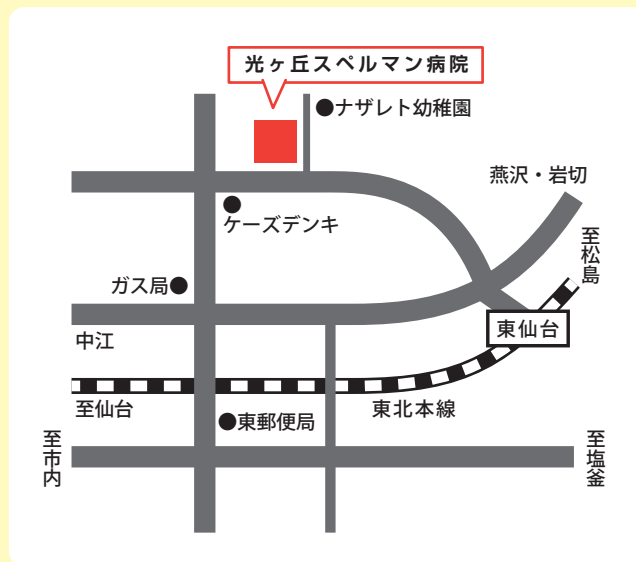
JRでお越しの方

- 東仙台駅下車、徒歩：10分 タクシー：3分



お車でお越しの方

- 利府方面からお越しの方
利府街道、東仙台2丁目交差点を右折し約500m先右手です
- 仙台駅方面からお越しの方
45号線を苦竹方面に進み、坂下交差点を左折、
約1.3km直進し、柝江交差点を右折後、約300m先左手です



編集後記

広報委員として活動するようになり、これまでの広報活動の見直しや新たな取り組みに関わり始めました。その一つとして、ブログの更新があります。ホスピスからは、月に一回以上は更新するようにしていくので、みなさんも是非ご覧下さい。内科から転棟された患者さんの生活やご様子を少しでもお届けできたらと思います。

(広報委員会 / S・F)

一般財団法人 やまとコミュニティホスピタル 光ヶ丘スペルマン病院

URL <https://spellman.or.jp>

発行・編集：光ヶ丘スペルマン病院 広報委員会

〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台六丁目7番1号

TEL：022-257-0231(代表) FAX：022-257-0201(代表)

